



那賀町立相生小学校

あいおい

令和6年度学校便り

NO.29

2024.12発行

発行責任者

谷 多美子

みんなでいじめ問題を考える日ー12月17日ー

みんなでいじめ問題を考える日

「徳島県児童生徒6万5千人の
いじめ防止一斉学習2024」

テーマ「なくそう いじめ！ みんなでつくる笑顔の未来」



12月17日(火)

徳島県教育委員会

- ① いじめって何だろう
- ② どうしていじめが起こるの？
- ③ いじめをなくすためにできること

ー徳島県人権チャンネルよりー



文部科学省より公表された「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」では、全国でいじめの認知件数が73万件を超えました。各学校では人権教育の推進といじめの早期発見・早期対応に努めています。一方で、いじめの重大事態発生件数は過去最多となる1,306件となり、大変憂慮すべき事態となっています。「いじめはどの学校にも起こりうる。いじめは人権侵害や生命をそこなう絶対あってはならないものである。」その思いで心を一つに、相生小学校でも全校で一斉授業を行いました（6年生は16日に実施）。県一斉の動画を視聴の後、「①いじめって何だろう」「②どうしていじめが起こるの？」「③いじめをなくすためにできることは」について一人一人が考え、各学級で話し合いました。「いじめ」を自分事として「自分にできること」を考えて発言していました。これらの問いかけを、自分自身や学校、家庭、社会全体で行い続けることで、いじめの根絶をめざしたいと思います。



「いじめ」ゆるさんけん！
～徳島行動宣言～



徳島県では、全県を挙げていじめ防止に取り組むために、県知事、県議会議長、県警察本部長、県教育長の4者による共同宣言「『いじめ』ゆるさんけん！～徳島行動宣言～」が発表されました。

「いじめ」ゆるさんけん！ ～徳島行動宣言～

いじめは、重大な人権侵害であり、児童生徒の心身の健全な発達に悪影響を及ぼす深刻な問題です。

私たちは、子どもたちが互いに思いやり、心身ともに健やかに成長できる社会を実現するため、県を挙げて「いじめ問題」に取り組むことを宣言します。

1. 私たちは、いじめを決して許しません。どんな小さないじめも決して見逃さず、強い姿勢で臨みます。
2. 私たちは、いじめから子どもたちを守り通します。いじめの早期発見・早期解決を図りすべての子どもに寄り添い続けます。
3. 私たちは、いじめのない社会をつくります。地域が一丸となって、子どもたちを見守り、育んでいきます。

令和6年11月20日

徳島県教育委員会教育長 中川 齊史
 徳島県警察本部長 塚 瑞崇
 徳島県知事 後藤田 正純
 徳島県議会議長 元木 華生

※警察のピンク色は、いじめ対策「ピンクシャッター運動」のシンボルカラーです。

徳島県ホームページより

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kyoiku/gakkoyoiku/7245265/>